

職員の給与等に関する報告
及び勧告参考資料

令和5年

職員給与実態調査

高知県人事委員会

目 次

I 調査要綱	1
II 調査結果の概要	2
1 職員数等	2
(1) 概 要	2
(2) 給料表別、部局別職員構成	3
(3) 給料表別平均経験年数	3
(4) 給料表別経験年数階層別職員構成	4
(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成	6
(6) 給料表別学歴別の職員構成	10
(7) 性別職員構成	13
2 給 与	13
(1) 基 本 給	13
ア 給 料	14
イ 扶養手当	15
ウ 地域手当	15
(2) その他の手当	16

令和5年 職員給与実態調査

I 調査要綱

1 調査の目的

この調査は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第8条第1項の規定により、職員の給与の実態を把握し、職員の給与制度の研究について必要な基礎資料を得ることを目的とした。

2 調査の対象と時期

この調査は、令和5年4月1日現在における職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第34号）、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第37号）又は警察職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第15号）の適用を受ける職員（会計年度任用職員等を除く。）を対象とした。

なお、本調査書には掲載していないが、技能職員、企業職員、暫定再任用職員（短時間勤務職員を除く。）、任期付職員及び任期付研究員についても調査を行った。

3 調査の方法

全職員について、人事統計マスターファイルにより行った。

- (1) 学歴----- 当該職員の給与決定上の学歴とし、大学卒、短大卒、高校卒及び中学卒の4区分とした。
- (2) 経験年数----- 職員が職員として同種の職務に在職した年数（職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和32年高知県人事委員会規則第7号）の規定によりその年数に換算された年数を含む。）とした。

II 調査結果の概要

1 職員数等

(1) 概要

令和5年4月1日現在における職員の総数は、11,742人で前年に比べて202人（1.7%）減少している。これを給料表別に見ると、第1表のとおりである。

給料表別の職員数の推移は、第2表のとおりである。

第1表 給料表別職員数の対前年比較

(単位：人)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令5.4(A)	3,964	194	20	110	19	3,795	2,050	1,590	11,742
令4.4(B)	4,002	202	17	103	19	3,904	2,105	1,592	11,944
増減 (A)-(B)	△ 38	△ 8	3	7	0	△ 109	△ 55	△ 2	△ 202

第2表 給料表別職員数の推移

(単位：人)

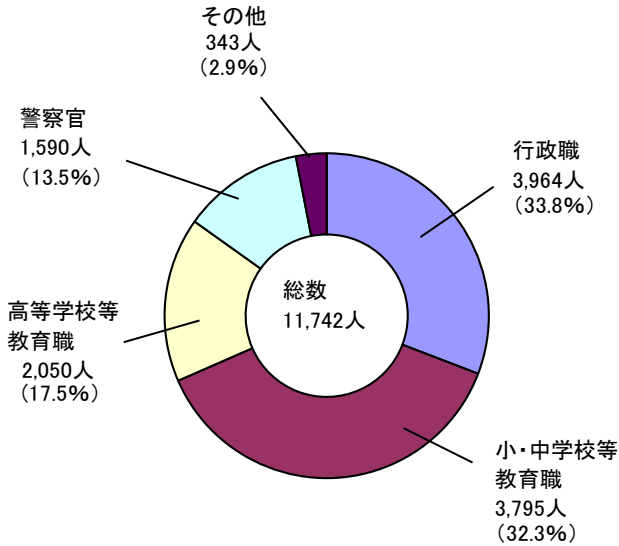
給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		その他		全給料表	
	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数
平31.4	4,021	100.0	4,170	100.0	2,120	100.0	1,598	100.0	364	100.0	12,273	100.0
令2.4	4,019	100.0	4,124	98.9	2,140	100.9	1,600	100.1	354	97.3	12,237	99.7
令3.4	4,017	99.9	4,027	96.6	2,136	100.8	1,601	100.2	349	95.9	12,130	98.8
令4.4	4,002	99.5	3,904	93.6	2,105	99.3	1,592	99.6	341	93.7	11,944	97.3
令5.4	3,964	98.6	3,795	91.0	2,050	96.7	1,590	99.5	343	94.2	11,742	95.7

(注) 指数は、平31.4=100とした数字（以下同じ。）

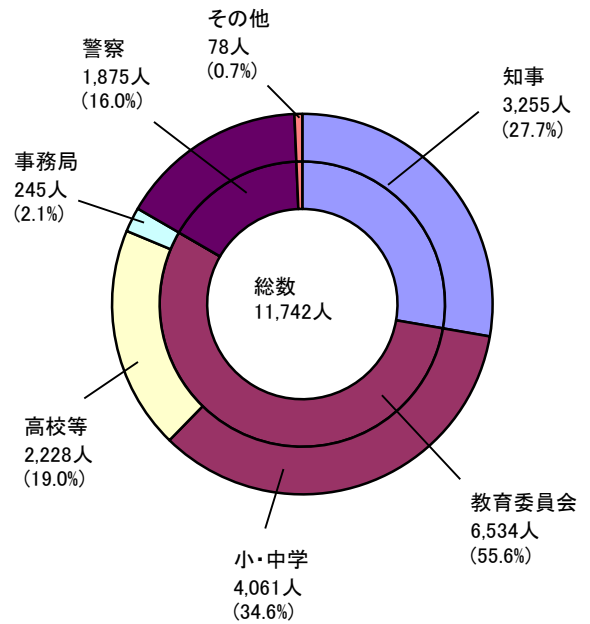
(2) 給料表別、部局別職員構成

給料表別、部局別の職員構成は、第1図及び第2図のとおりである。

第1図 給料表別職員構成



第2図 部局別職員構成



(注) 構成比は、四捨五入のため、合計しても100にならない場合がある(以下同じ。)

(3) 給料表別平均経験年数

職員の平均経験年数は、19年5月で、前年に比べて4月減少している。

これを給料表別に見ると、第3表のとおりである。

第3表 給料表別平均経験年数及び対前年増減年数

(単位：年・月)

給料表	行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表
令5.4(A)	19.03	18.11	20.10	20.01	21.01	19.01	22.01	17.01	19.05
令4.4(B)	19.10	18.08	25.08	21.01	21.03	19.06	22.04	16.11	19.09
増減(A)-(B)	△ 0.07	0.03	△ 4.10	△ 1.00	△ 0.02	△ 0.05	△ 0.03	0.02	△ 0.04

(4) 給料表別経験年数階層別職員構成

経験年数の階層別職員構成は、第4表及び第3図のとおりである。

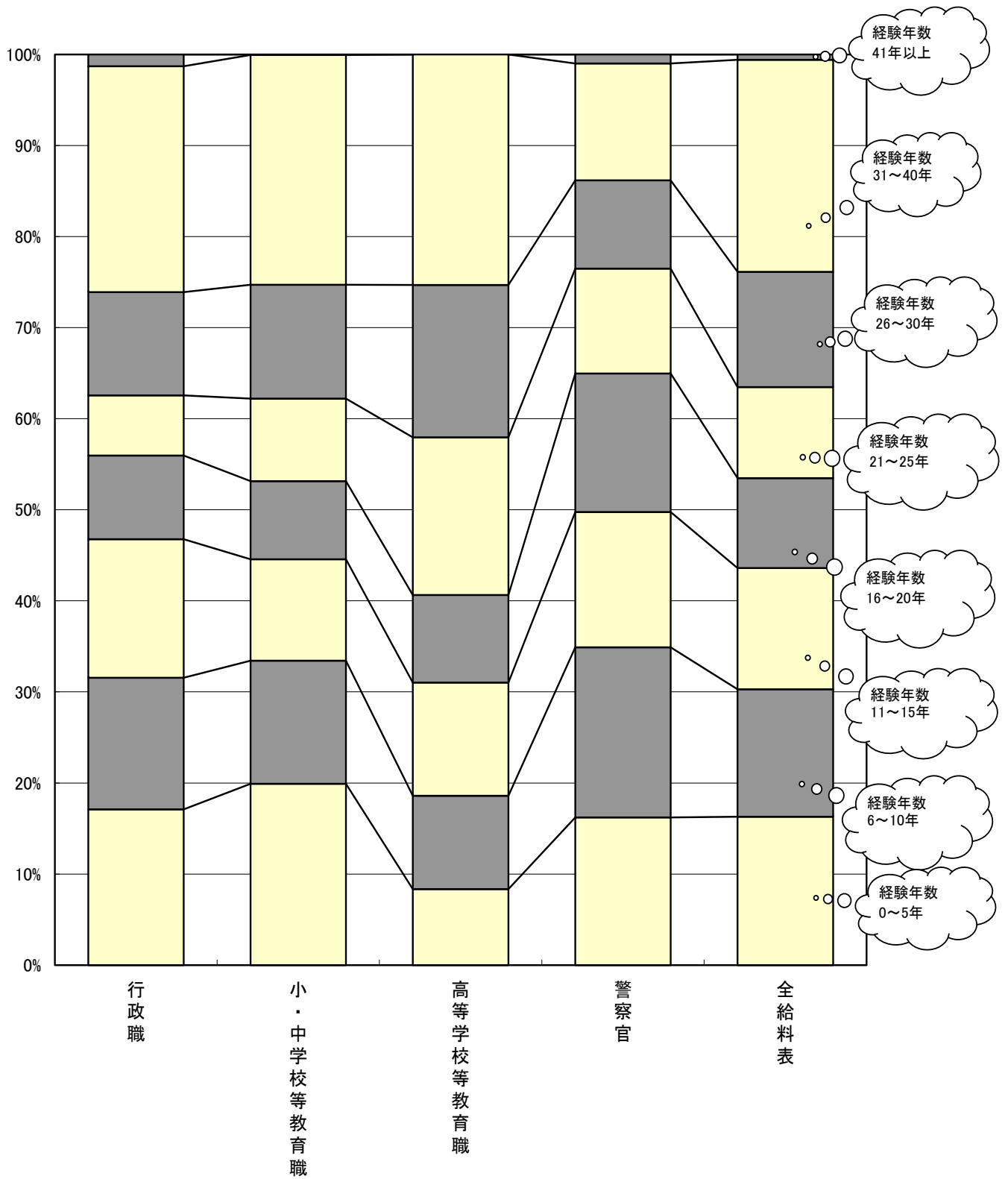
第4表 給料表別、経験年数階層別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・ 区分 経験 年数階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	678	17.1	30	15.5	5	25.0	13	11.8	1	5.3
6 ～ 10	573	14.5	36	18.6	2	10.0	13	11.8	-	-
11 ～ 15	603	15.2	27	13.9	1	5.0	16	14.5	5	26.3
16 ～ 20	364	9.2	12	6.2	2	10.0	10	9.1	5	26.3
21 ～ 25	262	6.6	12	6.2	2	10.0	12	10.9	4	21.1
26 ～ 30	449	11.3	35	18.0	2	10.0	27	24.5	1	5.3
31 ～ 40	983	24.8	42	21.6	5	25.0	19	17.3	3	15.8
41 以上	52	1.3	-	-	1	5.0	-	-	-	-
計	3,964	100.0	194	100.0	20	100.0	110	100.0	19	100.0

給料表・ 区分 経験 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	756	19.9	171	8.3	258	16.2	1,912	16.3
6 ～ 10	513	13.5	210	10.2	297	18.7	1,644	14.0
11 ～ 15	422	11.1	255	12.4	236	14.8	1,565	13.3
16 ～ 20	326	8.6	197	9.6	242	15.2	1,158	9.9
21 ～ 25	344	9.1	355	17.3	183	11.5	1,174	10.0
26 ～ 30	474	12.5	343	16.7	154	9.7	1,485	12.6
31 ～ 40	958	25.2	519	25.3	204	12.8	2,733	23.3
41 以上	2	0.1	-	-	16	1.0	71	0.6
計	3,795	100.0	2,050	100.0	1,590	100.0	11,742	100.0

第3図 給料表別、経験年数階層別構成比



(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成

職員の平均年齢は、41歳6月で、前年に比べて4月低くなっている。

これを給料表別に見ると、第5表のとおりである。

第5表 給料表別平均年齢の対前年比較

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令5.4(A)	40.11	42.00	45.05	42.11	44.01	41.09	44.10	37.11	41.06
令4.4(B)	41.05	41.09	50.08	43.11	44.02	42.02	45.00	37.09	41.10
増減 (A)-(B)	△ 0.06	0.03	△ 5.03	△ 1.00	△ 0.01	△ 0.05	△ 0.02	0.02	△ 0.04

第6表 給料表別平均年齢の推移

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	小・中学校等 教育職	高等学校等 教育職	警察官	全給料表
平31.4	42.06	44.05	45.07	37.08	43.01
令2.4	42.02	43.05	45.05	37.10	42.07
令3.4	41.11	42.10	45.04	37.10	42.04
令4.4	41.05	42.02	45.00	37.09	41.10
令5.4	40.11	41.09	44.10	37.11	41.06

年齢階層別の職員構成は、第7表及び第5図のとおりで、全給料表では51歳から55歳までの階層が最も多く(14.9%)、次いで56歳から59歳まで(13.5%)、46歳から50歳まで(13.2%)の順となっている。

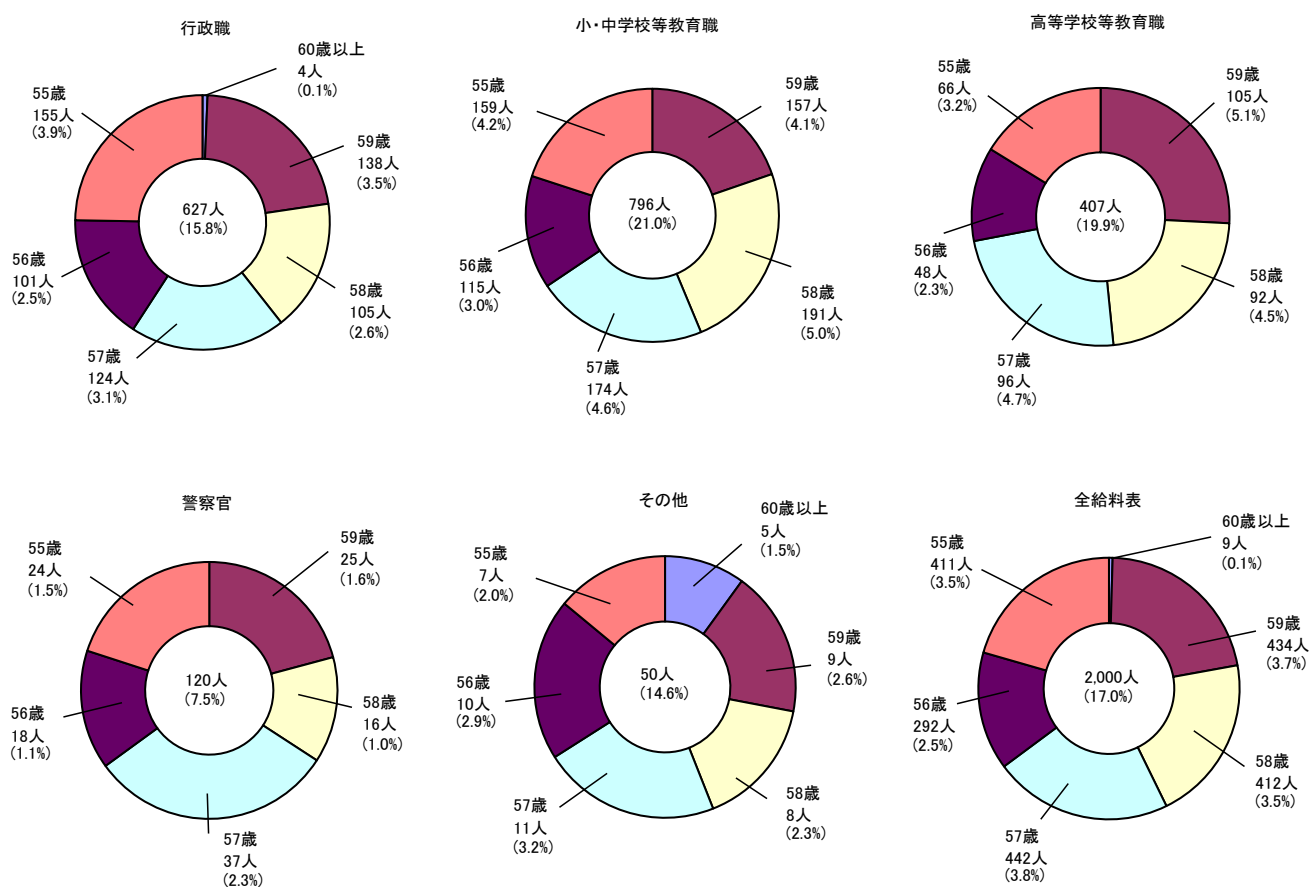
給料表別に年齢階層別の構成比を見ると、30歳以下の層では警察官が最も高く29.6%を占め、次いで小・中学校等教育職(27.8%)、行政職(26.1%)の順となっており、31歳から40歳までの層では医療職(3)(36.8%)、警察官(30.3%)、研究職(24.7%)、41歳から50歳までの層では、医療職(3)(36.8%)、高等学校等教育職(31.4%)、医療職(2)(29.1%)の順となっている。

また、51歳以上の層では、医療職(1)が最も高く40.0%を占めている。

次に55歳以上の職員について見ると、全職員11,742人の17.0%に当たる2,000人が55歳以上の職員で、前年に比べて108人減少している。

55歳以上の職員を給料表別年齢別に見ると、第4図のとおりである。

第4図 55歳以上の職員の給料表別年齢別職員構成



(注) 括弧書きは、それぞれ給料表別職員数に対する構成比を示す。

第7表 給料表別、年齢階層別職員数及び構成比

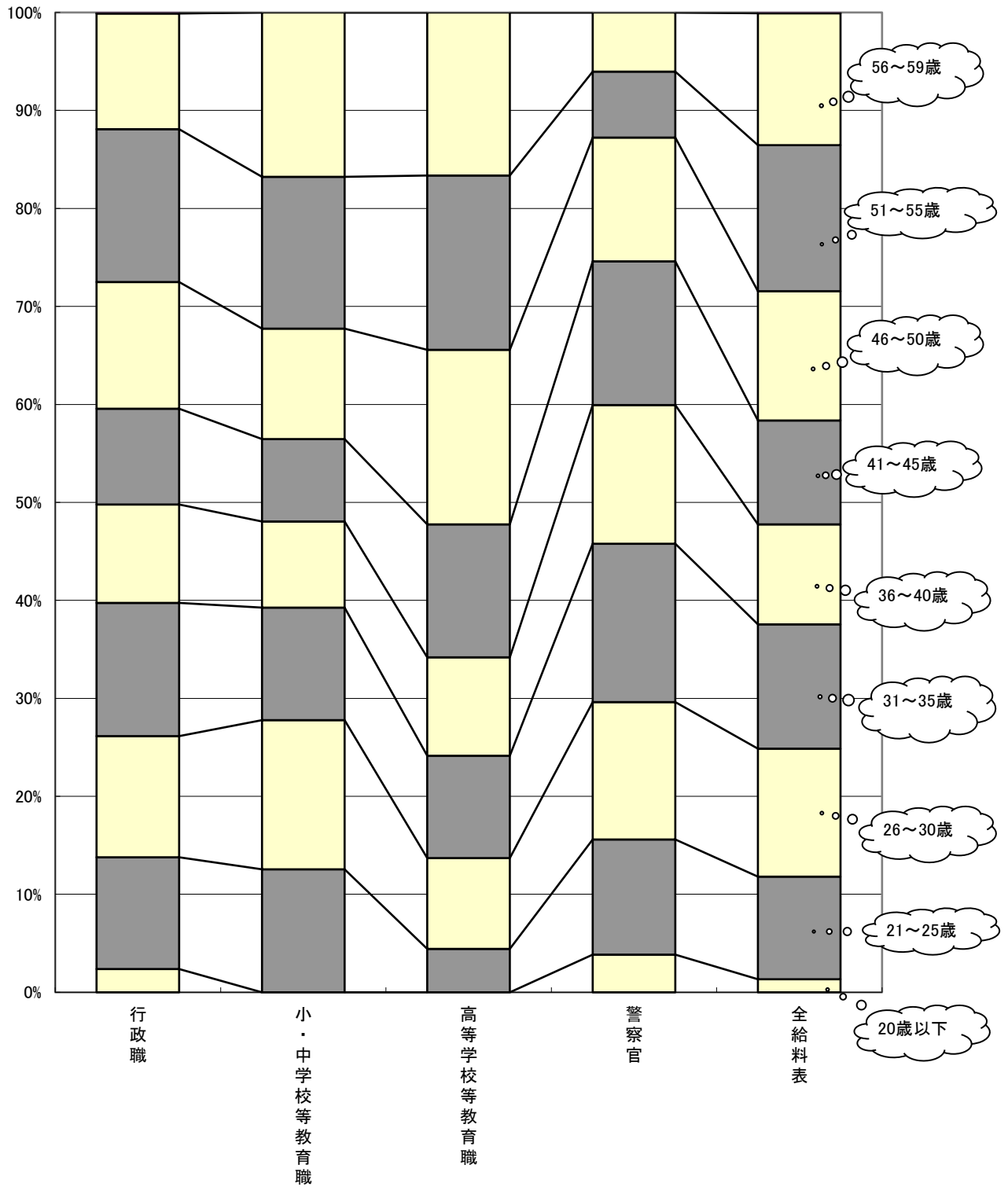
(単位：人、%)

給料表・ 区分 年齢階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	94	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-
21 ~ 25	452	11.4	11	5.7	2	10.0	10	9.1	1	5.3
26 ~ 30	490	12.4	39	20.1	3	15.0	12	10.9	-	-
31 ~ 35	539	13.6	30	15.5	1	5.0	9	8.2	2	10.5
36 ~ 40	398	10.0	18	9.3	1	5.0	13	11.8	5	26.3
41 ~ 45	388	9.8	9	4.6	2	10.0	13	11.8	2	10.5
46 ~ 50	512	12.9	18	9.3	3	15.0	19	17.3	5	26.3
51 ~ 55	619	15.6	44	22.7	2	10.0	24	21.8	2	10.5
56 ~ 59	468	11.8	24	12.4	2	10.0	10	9.1	2	10.5
60 以上	4	0.1	1	0.5	4	20.0	-	-	-	-
計	3,964	100.0	194	100.0	20	100.0	110	100.0	19	100.0

給料表・ 区分 年齢階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	-	-	-	-	61	3.8	155	1.3
21 ~ 25	476	12.5	91	4.4	187	11.8	1,230	10.5
26 ~ 30	578	15.2	190	9.3	223	14.0	1,535	13.1
31 ~ 35	436	11.5	214	10.4	257	16.2	1,488	12.7
36 ~ 40	333	8.8	206	10.0	225	14.2	1,199	10.2
41 ~ 45	320	8.4	278	13.6	233	14.7	1,245	10.6
46 ~ 50	427	11.3	365	17.8	201	12.6	1,550	13.2
51 ~ 55	588	15.5	365	17.8	107	6.7	1,751	14.9
56 ~ 59	637	16.8	341	16.6	96	6.0	1,580	13.5
60 以上	-	-	-	-	-	-	9	0.1
計	3,795	100.0	2,050	100.0	1,590	100.0	11,742	100.0

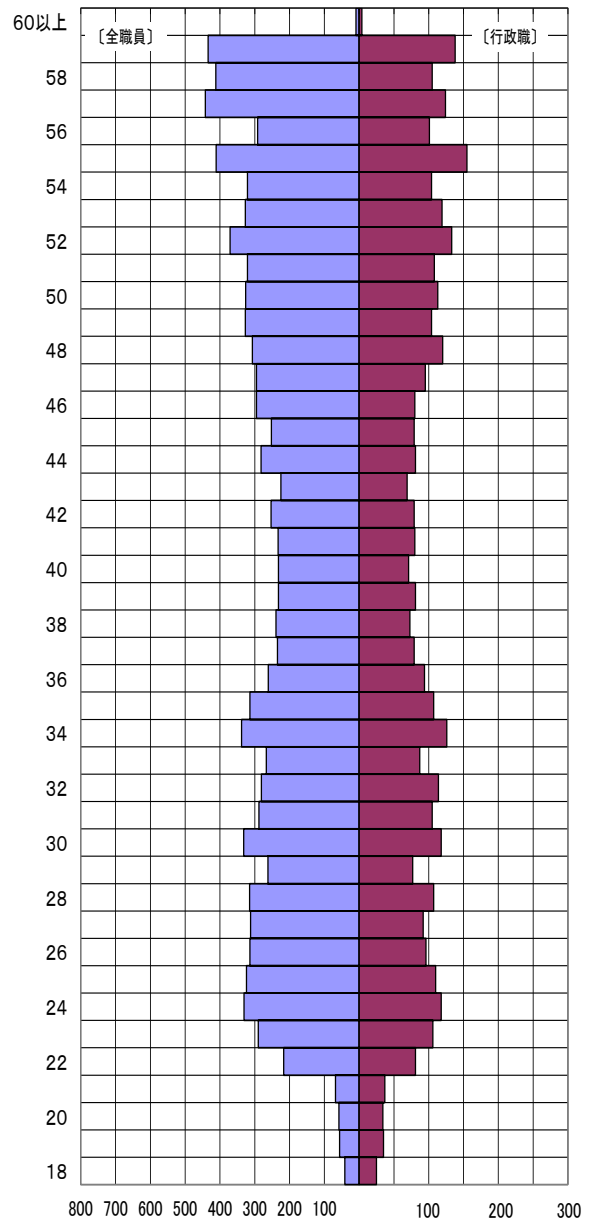
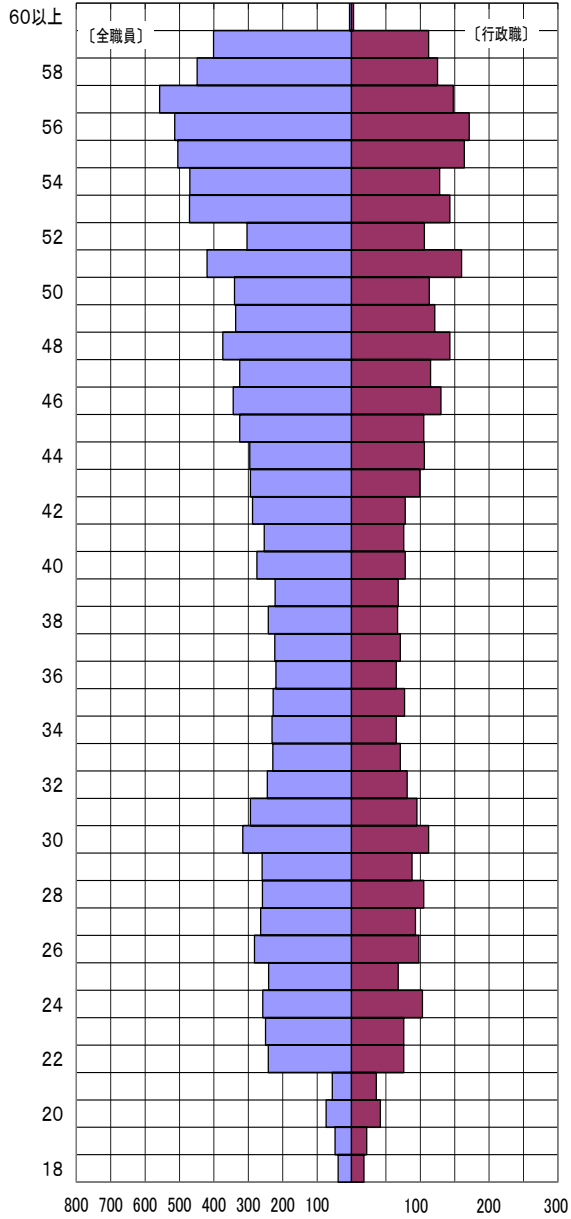
(注) 年齢階層「21~25」等は、21歳以上26歳未満等を示す(第5図において同じ。)

第5図 給料表別、年齢階層別職員構成



第6図 年齢別職員構成 (平成31年度)

(令和5年度)



(6) 給料表別学歴別の職員構成

職員の学歴別構成は第8表のとおりで、全給料表で見ると、前年に比べ、大学卒が95人、短大卒が65人、高校卒が40人、中学卒が2人減少している。構成比は、大学卒75.7%、短大卒4.5%、高校卒19.8%、中学卒0.1%となっており、前年に比べ、大学卒で0.5ポイント増加し、短大卒で0.4ポイント減少している。

第8表 給料表別、学歴別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・学歴 区分・年月		行政職				研究職				医療職(1)	
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大
職員数	令5.4	2,326	227	1,408	3	187	1	6	-	20	-
	令4.4	2,312	245	1,440	5	193	3	6	-	17	-
構成比	令5.4	58.7	5.7	35.5	0.1	96.4	0.5	3.1	-	100.0	-
	令4.4	57.8	6.1	36.0	0.1	95.5	1.5	3.0	-	100.0	-

給料表・学歴 区分・年月		医療職(2)				医療職(3)				小・中学校等教育職			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令5.4	77	33	-	-	-	18	1	-	3,631	164	-	-
	令4.4	72	31	-	-	-	18	1	-	3,699	205	-	-
構成比	令5.4	70.0	30.0	-	-	-	94.7	5.3	-	95.7	4.3	-	-
	令4.4	69.9	30.1	-	-	-	94.7	5.3	-	94.7	5.3	-	-

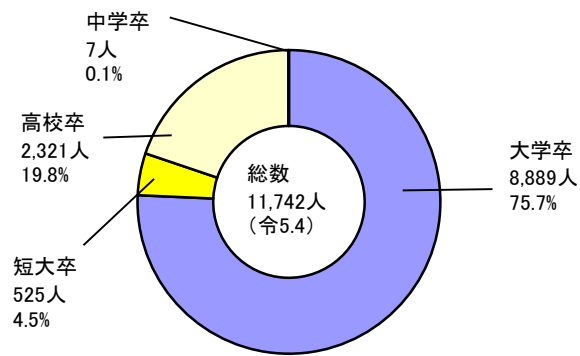
給料表・学歴 区分・年月		高等学校等教育職				警察官				全給料表			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令5.4	1,931	75	43	1	717	7	863	3	8,889	525	2,321	7
	令4.4	1,978	81	45	1	713	7	869	3	8,984	590	2,361	9
構成比	令5.4	94.2	3.7	2.1	0.0	45.1	0.4	54.3	0.2	75.7	4.5	19.8	0.1
	令4.4	94.0	3.8	2.1	0.0	44.8	0.4	54.6	0.2	75.2	4.9	19.8	0.1

第9表 給料表別、学歴別職員構成比の推移

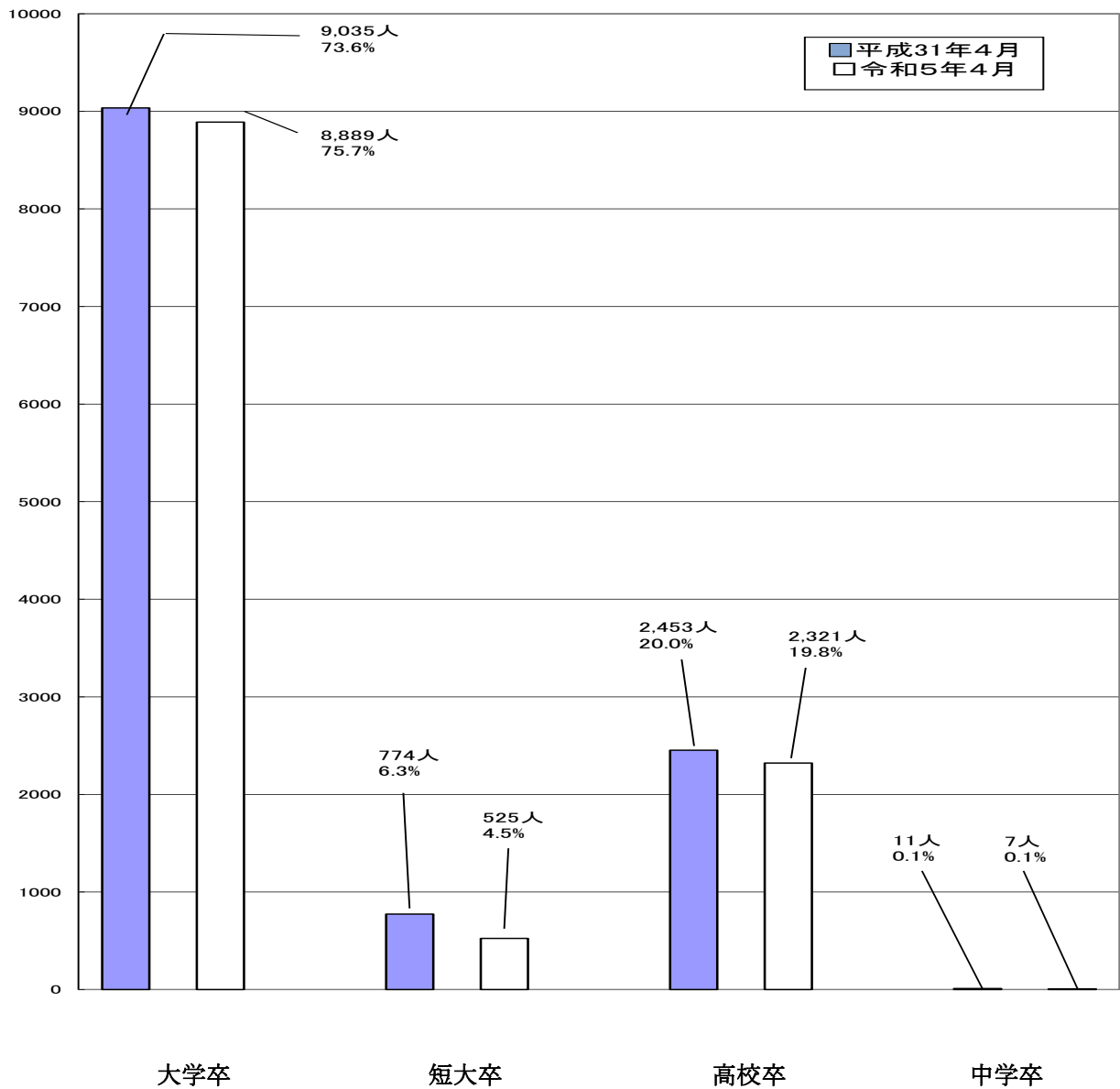
(単位：%)

給料表・学歴 年月	行政職				小・中学校等教育職				高等学校等教育職				警察官				全給料表			
	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
平31.4	55.0	7.0	37.8	0.2	92.1	7.9	0.0	-	93.2	4.3	2.4	0.0	44.6	0.6	54.6	0.2	73.6	6.3	20.0	0.1
令2.4	55.9	6.6	37.3	0.1	93.4	6.6	0.0	-	93.5	4.2	2.3	0.0	44.3	0.6	54.9	0.2	74.3	5.7	19.9	0.1
令3.4	56.9	6.2	36.8	0.1	94.2	5.8	-	-	93.8	4.0	2.1	0.0	44.2	0.5	55.2	0.2	74.8	5.2	19.9	0.1
令4.4	57.8	6.1	36.0	0.1	94.7	5.3	-	-	94.0	3.8	2.1	0.0	44.8	0.4	54.6	0.2	75.2	4.9	19.8	0.1
令5.4	58.7	5.7	35.5	0.1	95.7	4.3	-	-	94.2	3.7	2.1	0.0	45.1	0.4	54.3	0.2	75.7	4.5	19.8	0.1

第7図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



第8図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



(7) 性別職員構成

職員の構成を男女別に見ると、第10表のとおりで、男性6,423人に対し、女性5,319人で、その構成比は、男性54.7%、女性45.3%である。

第10表 給料表別、性別職員数及び職員構成比の推移

(単位：人、%)

給料表・性別 区分・年月		行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		その他		全給料表	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
職員数	平31.4	2,407	1,614	1,620	2,550	1,088	1,032	1,631	331	6,746	5,527
	令2.4	2,392	1,627	1,629	2,495	1,093	1,047	1,623	331	6,737	5,500
	令3.4	2,356	1,661	1,614	2,413	1,095	1,041	1,619	331	6,684	5,446
	令4.4	2,303	1,699	1,571	2,333	1,078	1,027	1,599	334	6,551	5,393
	令5.4	2,254	1,710	1,550	2,245	1,036	1,014	1,583	350	6,423	5,319
構成比	平31.4	59.9	40.1	38.8	61.2	51.3	48.7	83.1	16.9	55.0	45.0
	令2.4	59.5	40.5	39.5	60.5	51.1	48.9	83.1	16.9	55.1	44.9
	令3.4	58.7	41.3	40.1	59.9	51.3	48.7	83.0	17.0	55.1	44.9
	令4.4	57.5	42.5	40.2	59.8	51.2	48.8	82.7	17.3	54.8	45.2
	令5.4	56.9	43.1	40.8	59.2	50.5	49.5	81.9	18.1	54.7	45.3

2 給 与

(1) 基本給

令和5年4月における職員の平均基本給月額、350,186円（給料342,026円、扶養手当7,735円、地域手当425円）で、前年4月に比べ1,376円、0.4%の減少（給料△1,259円、扶養手当△129円、地域手当12円）となっている。

給料表別の平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数は、第11表のとおりである。

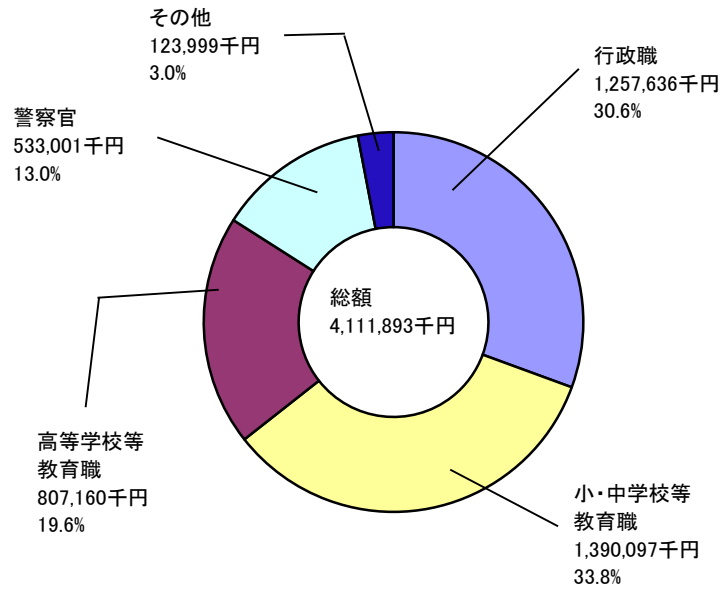
第11表 給料表別平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数

(単位：円、歳・月、年・月)

給料表		行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学 校 等 教 育 職	警察官	全給料表
区分										
基本給	給 料	309,746	347,561	489,045	330,347	325,116	359,876	385,320	322,571	342,026
	扶養手当	6,770	7,340	5,725	7,909	6,921	6,405	8,417	12,504	7,735
	地域手当	748	80	86,034	-	-	16	-	147	425
	計	317,264	354,982	580,804	338,256	332,037	366,297	393,737	335,221	350,186
	平均年齢	40.11	42.00	45.05	42.11	44.01	41.09	44.10	37.11	41.06
	平均経験年数	19.03	18.11	20.10	20.01	21.01	19.01	22.01	17.01	19.05

給料表別の基本給の構成は、第9図のとおりである。

第9図 給料表別基本給総額及び構成比



ア 給料

職員の平均給料月額は、342,026円で前年4月に比べ1,259円（0.4%）減少している。これを給料表別に見ると、第12表のとおりである。

第12表 給料表別平均給料月額及び対前年比較

(単位：円、%)

年月	給料表									全給料表
	行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官		
令5.4(A)	309,746	347,561	489,045	330,347	325,116	359,876	385,320	322,571		342,026
令4.4(A)	312,284	345,799	530,047	336,855	323,989	360,817	386,090	319,954		343,285
増減(A)-(B)	額	△ 2,538	1,762	△ 41,002	△ 6,508	1,127	△ 941	△ 770	2,617	△ 1,259
	率	△ 0.8	0.5	△ 7.7	△ 1.9	0.3	△ 0.3	△ 0.2	0.8	△ 0.4

給料表別の平均給料月額推移は、第13表のとおりである。

第13表 給料表別平均給料月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表		
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	対前年比
平31.4	320,139	100.0	373,887	100.0	391,373	100.0	317,404	100.0	351,178	100.0	99.2
令2.4	318,003	99.3	368,258	98.5	389,145	99.4	319,218	100.6	348,455	99.2	99.2
令3.4	315,800	98.6	364,471	97.5	388,114	99.2	319,695	100.7	346,196	98.6	99.4
令4.4	312,284	97.5	360,817	96.5	386,090	98.7	319,954	100.8	343,285	97.8	99.2
令5.4	309,746	96.8	359,876	96.3	385,320	98.5	322,571	101.6	342,026	97.4	99.6

イ 扶養手当

全職員1人当たりの扶養手当平均月額は、7,735円で前年に比べ129円の減少となっている。

主な給料表別の扶養手当平均月額推移は、第14表のとおりである。

なお、扶養手当受給職員数は5,183人であり、当該職員1人当たりの平均月額は17,523円で、前年に比べ77円の減少となっている。

第14表 給料表別扶養手当平均月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表	
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数
平31.4	7,979	100.0	7,192	100.0	8,811	100.0	12,345	100.0	8,424	100.0
令2.4	7,488	93.8	6,962	96.8	8,580	97.4	12,093	98.0	8,105	96.2
令3.4	7,205	90.3	6,675	92.8	8,490	96.4	12,271	99.4	7,934	94.2
令4.4	6,966	87.3	6,509	90.5	8,545	97.0	12,525	101.5	7,864	93.4
令5.4	6,770	84.8	6,405	89.1	8,417	95.5	12,504	101.3	7,735	91.8

ウ 地域手当

地域手当は、東京、大阪等に所在する公署等に勤務する職員及び医療職給料表(1)の適用を受ける職員に支給されており、当該職員86人の1人当たりの平均月額は、58,076円で、前年に比べ9円の増加となっている。

(2) その他の手当

通勤手当等の基本給以外の諸手当の状況は、第15表のとおりである。

第15表 その他の手当

(単位：人、円)

区分	(A)受給職員数	(B)支給総額	(B)/(A)平均額
管理職手当	988	57,716,500	58,418
初任給調整手当	56	5,951,400	106,275
住居手当	3,197	80,102,600	25,056
特地勤務手当	90	954,903	10,610
へき地手当	321	4,305,443	13,413
特地勤務手当に準ずる手当	47	761,627	16,205
へき地手当に準ずる手当	45	647,675	14,393
通勤手当	9,875	94,778,009	9,598
単身赴任手当	351	12,364,000	35,225
農林漁業普及指導手当	146	2,867,586	19,641
定時制通信教育手当	128	2,052,300	16,034
産業教育手当	206	3,320,000	16,117
義務教育等教員特別手当	5,845	32,151,100	5,501
計		297,973,143	
全職員1人当たり			25,377